

平成28年度 事業報告（公益事業）

<公1：食と栄養の科学と実務技術の発展を図る事業>

県民の健康・栄養状態とその改善課題を、栄養・運動・休養の各方面から総合的に明らかにする調査及び研究、疾病別・年齢別にこれに適合した食事・栄養摂取指導法の考案、物産を活かした県民ニーズに合う献立・レシピの開発などにより、食と栄養に関する科学と実務技術の発展を図る。

A. 栄養・健康に関する調査研究

『科学的な専門スキルを用いて、健康・栄養に関する調査研究を実施し、県民の健康・栄養状態とその課題を、栄養・運動・休養の各側面から総合的に明らかにする』。

(A-1. 小児生活習慣病対策事業) *日向市東臼杵郡医師会委託 【担当】日向事業部

日向市東臼杵郡医師会が企画・実施する『小児生活習慣病対策事業』に参画し、病態の危険因子を持った生活習慣病予備軍の子どもに対し、食事内容についての読み取り調査・分析、分析結果に基づく個別指導を行い、さらに食育講話、食育出前講座を行った。

○食事調査

【対象者】日向市の小学4年生・中学1年生の要観察・要医療の生徒 229名

【実施期間】7月～(H29)3月

【担当栄養士】26名

○個別栄養相談・指導

【実施人数】16名

【実施期間】11月～12月

【担当栄養士】6名

○食育講話

【内容】1/20日(参加者)美々津中学校 5,6年生 21名、保護者、教諭

2/28日(参加者)財光寺小学校 6年生 78名

【担当栄養士】各1名

○食育出前講座

【内容】①12/8日(参加者) 東郷学園小学部 4年生 24名、保護者 【担当栄養士】7名

②12/14日() 東郷学園中学部 1年生 21名 【 ” 】5名

③12/15日() 富高小学校 4年生 81名 【 ” 】5名

④12/15日() 美々津中学校 1年生 23名 【 ” 】5名

⑤ 1/11日() 平岩小中学校 8年生 21名 【 ” 】6名

⑥ 1/31日() 塩見小学校 4年生 23名、保護者 15名 【 ” 】8名

⑦ 2/9日() 平岩小中学校 6年生 27名 【 ” 】4名

⑧ 3/2日() 財光寺中学校 1年生 90名 【 ” 】5名

3/9日() ” 60名 【 ” 】4名

(A-2. メディカルチェック事業)

宮崎県体育協会（スポーツ医・科学委員会）が実施する「メディカルチェック」に協力し、メディカルチェックの検査データからより具体的な指導につなげた。

【実施期間】10月

【対象者】県内の高校生でスポーツ医科学委員会が実施しているメディカルチェックに参加している高校生

【内容】集団食事指導 80名

【競技】カヌー、ボクシング、ウエイトリフティング、ラグビー

【担当】栄養ケア・ステーション

(A-3. 宮崎ワールドアスリート発掘・育成プログラム)

体力・運動能力に優れた小学生を選考し、将来本県や日本のリーダーとしてスポーツ界を牽引できる人材の育成を図り、本県出身のオリンピック等、国際大会におけるメダル獲得や第81回国民体育大会における天皇杯獲得を目指すことを目的とした宮崎県の事業について、食・栄養・健康に関する指導等を実施した。

【実施期間】平成28年4月～平成29年3月

【対象者】宮崎ワールドアスリート発掘・育成プロジェクト 1期生 49名

【担当】栄養ケアステーション

B. 調査研究助成事業

『栄養・健康増進に関する調査研究を促進するため、調査研究テーマ（県民の栄養および健康増進に関するもの）をホームページ等にて公募し、選考委員会の選考により適切と思われる調査研究について、必要とされる費用の全部または一部（1件につき50万円以内・1年度内3件まで）を助成した。』

〔公募期間〕平成27年12月1日～平成27年12月25日

〔選考〕平成28年2月

〔平成28年度助成〕なし（応募なし）

C. 献立およびレシピの開発事業

『調査研究の成果を生かし、県民のニーズと栄養学的要請に適った献立・レシピを開発した。』

(C-1. 各種施設の献立作成支援)

栄養士のいない施設等からの依頼を受け、疾病・年代別に応じた食と栄養の支援をテーマとした献立を開発し、提供した。

【主な提供先】

- 医院 5件（産婦人科1件・内科3件・整形外科1件）
- 福祉関係 2件（有料老人ホーム1件・障がい者施設1件）
- その他 1件（社員寮1件）

(C-2. 県民のためのレシピ開発)

県の特産物の活用など県民のニーズに応じた献立・レシピを開発した。

○NHK「宮崎を食べよう」コーナーに関するレシピ開発

・(都城事業部) 10/15 (水) 大盛り食べても低カロリー料理

- ① もりもりもやしの簡単マーボー
- ② たっぶりぷりぷり！いかとこんにゃくのみそ炒め
- ③ カミカミ満腹！豆腐ハンバーグ

・(日向事業部) 9/22 (木) 亜鉛たっぷり料理

- ① 豚レバーの野菜巻き
- ② 牛肉グラタン
- ③ かぼちゃアーモンド

(C-3. アスリートフード開発) *みやざき観光コンベンション協会委託事業

県内外アスリートを受け入れているホテルメニューの栄養成分分析を行い、ホテルとの協議を重ね、県の特産物を活かし郷土料理をアレンジしたアスリートフードを開発した。

○ 貧血・減量・増量 3つのテーマに基づくレシピ各 10 種類合計 36 種類 開発

○ 「みやざきアスリートフード試食会」実施

日時：平成 28 年 11 月 28 日 (月) 17:00~18:30

場所：フェニックス・シーガイア・リゾート コテージヒムカ

参加者：58 名 (日向高校ラグビー部 30 名、宮崎銀行陸上部 9 名、県観光推進課 3 名、みやざき観光コンベンション協会 5 名、スポーツランドみやざき推進協議会 1 名、宮崎県ホテル旅館衛生同業組合 1 名、シーガイア コテージヒムカ 1 名、大塚製菓 1 名、栄養士会 7 名)

○ 「アスリート弁当試食会」実施

日時：平成 29 年 3 月 28 日 (火)・(水)

内容：昼食時に 1,000Kcal のアスリート弁当試食

対象：高鍋高校ラグビー部 40 名・日向高校 25 名

○ リーフレットを作成・配布

<公2：県民のための管理栄養士・栄養士を育成する事業>

学術的知識、基礎から応用に至る実務技術、コミュニケーション技術、多様な職種との連携を築く力、職業人としての倫理などを習得させる研修会等を、養成課程と架橋された生涯教育制度の中で系列時に実施することにより県民の健康保持・増進を支援する取り組みの担い手として、多様な分野で高度の専門性を発揮し、豊かなケア力を備えた管理栄養士・栄養士を生み出す。

A. 主催研修会

『食をとおした県民の健康づくりの専門職である管理栄養士・栄養士が、あらゆる局面で適切な専門的支援ができるよう、学術的知識、コミュニケーション技術、基礎から応用に至る実務的な技術等を管理栄養士・栄養士に習得させるための研修会等を企画、実施する。』

(A-1. 生涯学習研修会)

県民の健康作りの専門職として必要な倫理や知識、ポピュレーションアプローチからハイリスクアプローチまで、総合的に県民の状況に対応する技術を習得させるために必要な研修会を下記のとおり企画・実施した。

① 6月11日(土)参加者数(会員:151名)

13:00~14:30 講演:「災害時の支援活動」

講師:宮崎大学医学部附属病院 救命救急センター 医師 長嶺 育弘 氏

② 8月27日(土)参加者数(会員110名)

10:30~12:00 講演①:「国の動向と管理栄養士・栄養士に望むこと」

講師:宮崎県 福祉保健部 健康増進課 課長 木内 哲平 氏

13:00~14:30 講演②:「STAY YOUNG ~血糖下げてアンチエイジング~」

講師:宮崎県健康づくり協会 健康推進部 次長 平和台病院 医師 谷口 尚太郎 氏

14:40~16:10 講演③:「禁煙は健康への入り口 栄養士にできる禁煙支援」

講師:京都大学附属病院 呼吸器内科禁煙外来 医師 高橋 裕子 氏

③ 2/12(日)参加者数(会員:71名、会員外2名)

講演Ⅰ:「認知症の理解と援助について」

講師:北里大学東病院 精神神経科 大石 智 氏

講演Ⅱ:「栄養士に役立つコーチングについて」

講師:マザーズティーチャー 富永 千香 氏

(A-2. 地域別研修会)

延岡、日向、児湯、宮崎、都城、小林、日南の7地域に分かれ、「食・栄養・健康」をテーマとした研修会を下記のとおり実施した。また、管理栄養士・栄養士が地域に根付いた活動を行うためには、地域単位での情報が不可欠になるため、各地域での健康づくり等に関する情報の共有化を図り、課題に対する解決策を検討する場としても活用し、地域住民をきめ細かく支援できる管理栄養士・栄養士の育成を図った。

延 岡

7/23(土)(参加者:会員32名)

講話:「高齢者の栄養管理について」

講師:医療センター病院 管理栄養士 津貫 まどか 氏

日 向

11/26(土)(参加者:会員11名、会員外7名) *共催:ニュートリー(株)、晴峰商事(株)

① 講演:「嚥下障害と嚥下調整食」

講師:ニュートリー(株) 営業部 管理栄養士 多田 未来 氏

② 調理実演・試食:鮭の照り焼き、里芋の煮物 等

児 湯

6/22(水)(参加者:会員26名) *共催:薬剤師会

① 講演:「地域在宅医療における薬剤師と栄養士の連携について」

講師:九州東邦株式会社

② 講演:「在宅の病体別における食事指導について」

講師:キューピーフードサービス

宮崎

8/20（土）（参加者：会員 13 名、非会員 3 名） *共催：ホシザキ電機宮崎支店
内容：真空調理とクックチルの方法（プラスチックラー、スチコンの使い方等）

都城

2/25（土）（参加者：会員 25 名）
講話：「糖尿病の食事療法に関する話題と私見」
講師：宮永病院 内科医長 西 勇一 氏

小林

8/23（火）（参加者：会員 40 名） *共催：小林保健所
① 講話：「大量調理施設衛生管理マニュアルに基づく給食管理について」
講師：小林保健所 衛生環境課 主任技師 水永 夕葉 氏
② グループワーク「災害時の備えについて」

1/23（月）（参加者：会員 15 名）
① 講演：「高齢者の栄養管理について」
講師：小林市立病院 管理栄養士 温谷 恭幸 氏
② 講話：「災害支援の報告 -非常食品について-」
講師：ホリカフーズ(株) 馬場 智浩 氏
◆ 展示：非常食品、栄養補助食品 *協賛：晴峰商事(株)

日南

6/29（水）（参加者：会員？20 名） *日南保健所との共催？
講義Ⅰ：「食品の栄養表示と保健機能食品制度について」
講義Ⅱ：「災害時の備えについて」
講師：日南保健所 健康づくり科 管理栄養士 二川 香織 氏

10/8（土）（参加者：会員 6 名、非会員 2 名） *共催？：三和化学研究所
内容：「半固形化調理実習（カタメリンを使用して）」
講師：三和化学研究所 出口 愛美 氏

(A-3. 職域研修会)

医療、福祉、公衆衛生（教育・研究）、学校健康教育、地域活動、勤労者支援の 6 職域に分かれ、それぞれに所属する管理栄養士・栄養士の業務特性に由来する諸種の課題に応じ職域単位の研修会を下記のとおり実施した。

医療

7/9（土）（参加者：会員 120 名、非会員 5 名）
① 講演「災害派遣にて学んだこと」
講師 都城市郡医師会病院 栄養管理室 管理栄養士 甲斐 純志 氏
② 講演「熊本地震災害支援」
講師 地域活動事業部（理事） 管理栄養士 黒木 直子 氏

- ③ 講演「災害を知り、災害から学ぶ～災害に、時なし、場所なし、予告なし」
講師 都城市郡医師会病院 救急科 医長 白尾 英二 氏

10/15 (土) (参加者：会員 61 名)

- ① 講演「体液輸液管理／訪問栄養指導について」スキルアップセミナー報告
講師 岡村病院 管理栄養士 新居 雅子 氏
- ② 講演「どうすれば病院栄養士は地域包括システムに関わっていけるのか」
講師 社会保険宮崎江南病院 管理栄養士 本吉 佳代 氏
- ③ 講演「これからの地域医療・地域包括ケアを考える」
講師 県立日南病院 医療管理部 地域連携部長 医学博士 木佐貫 篤 氏

12/4 (土) (参加者：会員 96 名、非会員 1 名) *共催：株式会社 テルモ

- ① 情報提供「終末期の栄養について」 株式会社 テルモ
- ② 講演「がん栄養の栄養指導充実を目指して」
講師 藤元メディカルシステム 藤元総合病院 管理栄養士 時任 映理 氏
- ③ 講演「栄養管理療法と胃瘻トラブル」
講師 市民の森病院 総合検診センター長 前田 啓一 氏
- ④ 講演「終末期がん患者のいのちを支える」
講師 聖路加国際病院 緩和ケア科 部長 林 章敏 氏

3/11 (土) (参加者：会員 48 名、非会員 4 名)

- ① 講演・グループワーク「栄養アセスメントについて」
講師 小林市立病院 臨床栄養室 管理栄養士 温谷 泰幸 氏

福祉

2/4 (土) (参加者：会員 11 名、非会員 1 名)

- ① 講演「腸内環境と排便コントロールについて」
講師 宮崎ヤクルト販売(株) 管理栄養士 黒木 雅子 氏
- ② グループワーク

公衆衛生

2/18 (土) (参加者：会員 14 名)

1. 地域包括ケアシステム構築における地域ケア会議について
- ① 視察報告(大分県)・・・門川町役場 村田 麻衣子 氏
- ② 活動報告・・・都城市役所 水間 香里 氏
2. 災害時の栄養・食生活支援について
- ① 研修報告「日本栄養士会災害支援チーム(JDA-DAT)リーダースキルアップ研修」
報告者：都城市役所 竹下 玲奈 氏
- ② 災害派遣活動報告「熊本地震における派遣活動報告～栄養・食支援活動について～」
報告者：高鍋保健所 本武 明子 氏, 高鍋町役場 本部 比呂絵 氏
- ③ グループワーク・意見交換

学校健康教育

3/4（土）（参加者：会員 14 名、会員外 5 名）

講演「カーボカウントの考え方について」～健康教育における学校の取り組み～

講師 宮崎大学医学部 小児科 教授 澤田 浩武 氏

地域活動

5/21（土）（参加者：会員 14 名）

内容：地域包括ケア会議に出席するためのマニュアル説明会

(A-4.) 管理栄養士国家試験対策講座

管理栄養士の国家資格を取得するための国家試験対策模試を企画・実施した。

① 1/21（土）直前模試（参加者：会員 4 名、会員外 1 名）

② 2/19（日）直前模試（参加者：会員 5 名、会員外 2 名）

B. 共同研修会

『本会・自治体・関連団体からのそのおりの食事・栄養・健康に関する話題や政策的課題をもとにした依頼に応じ、またはこれと共同で、専門職として現に要求されている知識やスキルを向上させることを目的とした研修会を企画・実施する。』

(B-1. 宮崎県栄養士研修会) *宮崎県健康増進課 委託事業

宮崎県から委託を受け、県民の健康づくりの専門職として必要な最新の栄養学の技術を習得させ、栄養士の資質向上を図ることを目的とした研修会を下記のとおり企画・実施した。

○ 1/28（土）参加者：237 名（会員：125 名、会員外 112 名）

13：00～14：30 講演Ⅰ「腸内環境と健康 ～乳酸菌を味方にしたこれからの栄養とは～」

講師：東京女子医科大学病院 副院長 永田 智 氏

14：40～16：10 講演Ⅱ「体内時計が刻むリズムについて『栄養学』の観点から考える」

講師：宮崎大学 農学部 教授 榊原 啓之 氏

(B-2. 行政栄養士研修会) *宮崎県健康増進課 委託事業

宮崎県から委託を受け、「健康みやざき行動計画 21」を栄養・食生活の面から効果的に推進するために、市町村および保健所の行政栄養士の資質向上を図り、県民の健康づくりに資することを目的とした研修会を企画、実施した。

○ 3/6（月）参加者：70 名（会員：35 名、会員外：35 名）

13：00～14：30 講演「魅力ある食育の教材と教室づくり」

講師：兵庫県立大学 環境人間学部 教授 永井 成美 氏

14：45～16：00 講演「食育教室を体験してみよう」

講師： 同 上

(B-3. 宮崎県栄養士研修会) *宮崎県長寿介護課 委託事業

宮崎県から委託を受け、「介護・医療連携」を栄養・食生活の面から効果的に推進するために、栄養士の資質向上を図り、県民の健康づくりに資することを目的とした研修会を企画、実施した。

<他職種連携による地域ケア会議実践研修会>

9/25 (日) 参加者数 117 名

薬剤師 6 名、理学療法士 19 名、作業療法士 15 名、言語聴覚士 7 名、歯科衛生士 6 名、
介護支援専門員 5 名、保健師 3 名、管理栄養士・栄養士 56 名

13:05~14:00 講演「宮崎県の地域包括ケア推進について」

講師：宮崎県長寿介護課 医療・介護連携推進室 主幹 甲斐 慎一郎 氏
同上 技師 与那嶺 佑樹 氏

14:20~15:00 模擬地域ケア会議 I (関係職種参加のモデル会議)

専門職助言者：介護専門員、薬剤師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、
歯科衛生士、管理栄養士

15:00~15:40 模擬地域ケア会議 II (関係職種参加のグループ別会議 *研修会参加者全員)

16:00~16:30 全体討議

(B-4. 多職種との合同研修会)

多職種間の連携を取りながら県民の健康づくりに資することを目的とした研修会を企画、実施した。

<宮崎県歯科医師会との合同研修会>

日 時：12/10 (土) 15:00~18:00

参加者：84 名 (栄養士 38 名、歯科医師 41 名、歯科衛生士 2 名、言語聴覚士 3 名)

講演内容：①「避難所における要援護者への支援について」

講師：宮崎県歯科医師会 常務理事 黒木 康夫 氏

②「災害時の『食べる』支援について 齢者の在宅訪問について」

講師：警察歯科及び災害時対策会議 委員 後藤 大 氏

③「南阿蘇での口腔機能支援チームを体験して」

講師：警察歯科及び災害時対策会議 委員 西山 伸二 氏

④「歯科衛生士からみた災害支援と連携」

講師：宮崎県歯科衛生士会 会長 下地 光 氏

⑤「熊本大地震におけるリハビリテーション支援活動の実際」

講師：宮崎 J R A T 言語聴覚士 横山 茂幹 氏

⑥「熊本地震災害支援活動の実際を体験して」

講師：慈英病院 管理栄養士 戸高 布美子 氏

⑦「熊本地震災害支援活動について」

講師：日南保健所 管理栄養士 二川 香織 氏

(B-4. 宮崎市在宅栄養士研修会) *宮崎市委託事業

宮崎市から委託を受け、訪問栄養指導を効果的に推進するために、栄養士の資質向上を図り、市民の健康づくりに資することを目的とした研修会を企画、実施した。

<在宅栄養士研修会>

2/20（月）参加者数 17 名（会員：14 名、会員外：3 名）

13：40～14：40 講演「ロコモ予防について」

講師 川越整形外科 理学療法士 常盤 直孝 氏

14：50～15：50 講演「歯と口の健康について」

講師 宮崎市保健所 歯科医師 櫛山 実寿 氏

16：00～16：40 事業説明「宮崎市のロコモ事業について」

宮崎市保健所健康支援課 保健師 木村 ひろみ 氏

講話「ロコモ予防の食事について」

宮崎市保健所健康支援課 管理栄養士 有田 洋子 氏

16:40～16:50 質疑応答

(B-5. 日本栄養士会共同研修会)

県民が専門的な栄養分野において的確に指導が受けられるよう、様々な分野における専門的な知識・技術を習得させるため、日本栄養士会と共催で、全国的な動向や課題を即得つつ、最新の専門知識についての研修会を実施した。

<指導者のための健康栄養セミナー> (共催：大塚製薬株式会社)

10/22（土）参加者数（会員：115 名、会員外：8 名、講師招待者：7 名）

13：05～14：35 講演Ⅰ：「スポーツ栄養」

講師：(株)Food Connection 公認スポーツ栄養士 橋本 玲子 氏

14：45～15：00 情報提供 *大塚製薬（株）担当者

15：05～16：35 講演Ⅱ：「女性アスリートの体調管理と食事」

講師：宮崎県立延岡病院 明野 慶子 氏

<児童福祉施設におけるクッキング講座>

8/23（火）参加対象（調理担当者）（参加者：調理 29 名、講義 35 名）

会場（川南町農村環境改善センター）

講義①：「離乳食の進め方とアレルギー食への対応」

講師：管理栄養士 奥口 広美 氏

講義②：「災害時に調理師がすべき給食対応」

講師：管理栄養士 飛田 恭子 氏

調理実習：スキムミルク入りタコライス、カボチャのラビオリの冷製スープ、豆腐ピカタのスキムミルクかけ、人参とせん切り大根のサラダ、チーズ饅頭

講師：管理栄養士 木本 江美 氏

(C-1. 無料職業紹介事業)

- ・年間求人数 29 件
- ・年間求職件数 8 人

<公3：県民の食生活改善を支援する事業>

諸種の企画の開催や常設的相談窓口の設置、マスメディア、ホームページ、広報誌・書籍などの刊行物等による発信、その他広く県民に開かれた多彩な取り組みをとおして、健康と食・栄養に関して、県民への正しい情報の提供と適切な指導とケアを組織的に行うなどにより、県民一人ひとりが自ら食・栄養リテラシーを培うことを支援する。

A. 栄養ケア・ステーション事業

『県民に開かれた身近な窓口である「栄養ケア・ステーション」を拠点にして、講演会や栄養相談、調理実習など様々な手法を用いて県民とふれあい、県民一人ひとりの特性やニーズに応じた食生活・食事摂取の健全・適切なあり方を育むべく専門的支援を行った。

例えば、県民一般を対象とした食生活・食事摂取の改善のための栄養指導、慢性腎臓病対策事業、高齢者のいきいきと自立した生活を実現するための低栄養改善・疾病予防・寝たきり予防等のための講演、県内の各種施設の依頼に応じて食事の栄養分析を行い、必要に応じて食事内容や栄養についての専門的助言を行う事業などである。また、伝統料理・郷土料理の栄養成分表示や、特産物を使ったレシピ等の事業をとおして、広く県民ともに食文化の伝承と発展を図った。

なお、「栄養ケア・ステーション」とは、窓口を栄養士会事務局に置き、住民が気軽に相談できる電話相談、医療機関・福祉施設や在宅での栄養相談・食事指導、食育及び健康関連研修会や講演会・料理教室等への支援など、食の自立支援活動を地域密着型で掌り、地域住民の健康増進及び疾病予防・治療に貢献していくとするものである。』

(A-1. いきいきはつらつ介護予防事業)

宮崎県から委託を受け、高齢者が手軽にいつでも実施できる介護予防のためのプログラムを理学療法士・歯科医師会・栄養士会で平成20年度に作成し平成21年度からは継続してその普及に努めてきたが、平成26年度をもってこのプログラム普及・定着事業については終了となる。今後は市町村等より本プログラムに関する講師依頼に協力していく。

* 事業は終了（公益事業から外す手続き終了）

(A-2. 講習・講座等支援事業)

自治体やその他の団体、施設等が主催する健康講座や調理講習等の企画・実施に協力し、食や栄養に関する講座・講習等を下記のとおり実施した。 ★…主催者名

栄養ケア・ステーション担当分

- 離乳食教室（講話・実習）…月1回 ★綾町
- 講演（食物アレルギー）…5/14（土） ★日向青年会議所
- 男の健康料理教室（講話・実習）…9月～10月（週1回） 全6回 ★高岡社会福祉協議会
- 「健康長寿」生活食事調査…7/20（水） ★生目台地区社会福祉協議会
- 講演（褥瘡予防 在宅・施設での栄養管理）…9/8（木） ★日南市
- 講演（在宅褥瘡ケア）…9/24（土） ★日本褥瘡学会在宅褥瘡医療ネットワーク委員会宮崎支部
- 講演（社会福祉施設における栄養ケアマネジメント）…10/13（木） ★宮崎県社会福祉事業団
- 調理実習（低栄養予防）…11/9（水） ★川南町
- 講演（宮崎県におけるスポーツ医・科学委員会での取り組み）…11/13（日）
★日本体育協会公認アスレティックトレーナー九州グロック連絡協議会
- 講演（在宅栄養指導）…11/17（木） ★日向地区病院給食研究会
- 講演（栄養）…11/24（木） ★更生保護法人みやざき星雲

- 講演（健全なところと身体を育む食）…11/30（水）★宮崎県社会福祉協議会
- 講演（スポーツと食事）…1/27（金）★串間市図書館
- 炎症性腸疾患患者向け勉強会・調理実習…2/26（日）★日本オストミー協会宮崎県支部
- 講演（女性アスリート）…2/25（土）★宮崎県体育協会
- 調理（透析・腎臓病食）…2/5（日）★バイエル薬品株式会社

職域・地域事業部担当分

- 日向市職員労働組合女性部研修会での調理実習…5/22(日)（日向事業部）★日向市職員労働組合女性部
- 糖尿病宿泊講習会…6/26（日）(医療事業部)★日本糖尿病協会宮崎県支部
- 地元や身近な食材を使った料理教室…7/29(金)（日向事業部）★日向市男女共同参画社会づくり推進ルーム協議会
- 小児糖尿病生活指導講習会ヤングフェニックスサマーキャンプ…8/3（水）～8/7（日）
(医療事業部・学校健康教育事業部)★日本糖尿病協会宮崎県支部
- 日向市学校保健大会（講話：小児生活習慣病予防健診事後指導）…8/7（日）(日向事業部)
- 食育・エプロンシアター…8/19(水)（都城事業部）★幼保連携型認定こども園 しゃらこども園
- 腎臓病研修会での透析食の講義&料理教室…9/18(日)（日向事業部）★日向地区腎臓病患者友の会
- 親子で弁当づくり…10/16（日）（日向事業部）★東郷学園
- クリスマス料理教室…12/10(金)（日向事業部）★日向市男女共同参画社会づくり推進ルーム協議会
- くずりと健康講演会（健康薬膳料理教室）…10/23（日）（都城事業部）★都城北諸県郡薬剤師会
- 生活習慣病予防のためのおせち料理教室…12/4(金)（都城事業部）★都城健康サービスセンター
- 生活習慣病予防のためのおせち料理教室…12/11(日)（都城事業部）★都城事業部
- 親子料理講習会…1/21（土）(学校健康教育事業部)★宮崎県学校給食会
- 保健主事・養護教諭合部会での出前講座…2/21（火）（日向事業部）★日向市

(A-3. 栄養相談事業)

自治体やその他の団体等からの食や栄養・運動など健康全般に及ぶ多様な要請に応じ、当該依頼に応じた栄養相談や料理指導等を下記のとおり実施した。★…主催者名

- お口の健康フェスティバル…6/4（土）（都城事業部）★都城歯科医師会
- 歯と口の健康フェスティバル 2016…6/5（日）（宮崎事業部）★宮崎市郡歯科医師会
- 歯と健康の集い…6/11（土）（小林事業部）★西諸歯科医師会
- 講演（小児生活習慣病予防改善のための食事指導）…8/9（月）（日向事業部）★
- 野菜の日になんだ活動…8/27(土)（延岡事業部）★県北地域・職域連携推進協議会保健部会
- リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2016 宮崎・のべおか…10/8(土)～10/9(日)（延岡事業部）
★公益財団法人日本対がん協会
- 高鍋町社協まつり 2016…11/13(日)（児湯事業部）★高鍋町社会福祉協議会
- 全国糖尿病週間 糖尿病無料検診と医療相談…延岡市 11/6（日）・都城市 11/13（日）・宮崎市 11/20（日）
(医療事業部)★日本糖尿病協会宮崎県支部
- 地域と市民活動フェスタ（パネル展示、汁物のふるまい）…2/12(日)（日向事業部）
★日向市男女共同参画社会づくり推進ルーム協議会
- 小児生活習慣病フォーロアアップ個別栄養相談…2/27（土）★国富町
- 日向市健康まつり…3/19(日)（日向事業部）★日向市
- 宮崎市健康福祉まつり…11/3（火・祝）★宮崎市
- 健康長寿フェスタ…9/19（月・祝）★宮崎県
- 全国検査と健康展…11/27（日）★宮崎臨床検査技師会

○まちの保健室…実施日：毎月第3日曜日（日向事業部） ★看護協会

○みやざきナース Today2016…5/7(日)：児湯，5/14(日)：延岡・小林，5/15(日)：都城・宮崎 ★看護協会

○電話相談

【内容】訪問栄養指導、食品の栄養成分、食べ方、調理方法、等

【件数】20件

○ベジ活応援店登録 （*県委託事業）

【内容】県民の野菜摂取量増量に向けた取り組みを行う「ベジ活応援店」として登録を希望する飲食店等からの事前相談・表示の指導審査等を実施した。

【応募件数】32店舗

(A-4. 特定健診・保健指導事業)

特定保健指導における個別面談・健康講話等を下記のとおり実施した。

・市町村国保（国富町）…6月～12月 （個別面談）50名 （訪問）3名

(A-5. 重複多受診者訪問指導事業)

重複多受診者に対し、初回訪問で重複多受診の事情等の聞き取りと、必要に応じて生活指導・食事指導を行い、改善状況を把握するため2回目の訪問を実施した。

（延岡市）第1回目101名 第2回目99名

(A-6. 在宅者支援事業)

訪問看護ステーション・包括支援センター等の依頼を受け、医師、看護師、ケア・マネージャー等と連携を取りながら、地域の高齢者または緩和ケアが必要な人に対してアセスメントを行い、栄養ケア・プランを作成し、適切な栄養管理を行った。

○在宅での栄養管理に関する相談支援事業 （*県委託事業）

【内容】県下3地区（県北・宮崎・都城）に栄養管理チームを立ち上げ、在宅栄養士研修の研修を行い、地域からの要請に応じた訪問栄養指導を実施した。

- ・訪問栄養指導 2件（摂食・嚥下、低栄養 等）
- ・地域ケア会議助言者用テキスト・事例集を作成・配布

○宮崎市後期高齢者訪問栄養指導事業 （*宮崎市委託事業）

【内容】管理栄養士が対象者に訪問栄養指導を実施した。

- ・訪問栄養指導：対象者25名（初回面談、電話、3ヶ月後訪問）

(A-7. 献立栄養分析事業)

各施設から依頼を受け、当該施設が作成した献立の栄養分析を行い、必要に応じて食事内容や栄養についての専門的助言を行う。

○被留置者支給食カロリー分析

【依頼警察署】…県内13警察署：高千穂・延岡・日向・西都・高鍋・高岡・宮崎南・宮崎北・都城・小林・えびの・日南・串間

【実施件数：28件】

○NHK宮崎『宮崎を食べよう』レシピの栄養分析

【実施件数：21件】

(A-8. 料理コンクール等への協力事業)

下記のコンクール等に審査員として協力し、栄養学的な観点からの評価と全体的な評価の双方から意見を述べた。

○ベジ活コンクール…一次審査（書類審査）・二次審査（9/19月・祝）実演審査（会長）★宮崎県

○西都児湯鍋合戦 2016…11/20（日）（児湯：片岡理事） ★さいとこゆ観光ネットワーク

○お米料理・手づくり作品コンクール…12/14（木）（甲斐理事）★J A宮崎県女性組織協議会

○しいたけ料理コンクール… 1/13（金）～1/19（木）書類審査、2/4（土）実演審査（山下名誉顧問）

★宮崎県しいたけ振興会

(A-9. CKD対策事業)

透析導入前の慢性腎臓病者およびその家族を対象とした「低たんぱく調理教室」等を企画・実施した。

「低たんぱく調理教室」

①5/22（日）会場（宮崎県総合保健センター）参加者（25名）

②10/8（日）会場（ " ）参加者（19名）

③3/19（日）会場（ " ）参加者（18名）

「栄養相談」

① 3/12（日）CKD 市民公開講座 栄養相談（担当栄養士4名）（相談者多数）

B.情報コミュニケーション事業

『県民が、自らの手で豊かな食生活を送れるよう、県民のニーズや目的に合った食や栄養に関する情報や、管理栄養士・栄養士が県民の健康づくりを支援するために必要な情報をマスメディア、広報誌、ホームページ等によって発信する。』

(B-1. マスメディアを介した情報コミュニケーション)

本年度は、下記の事業をとおして県民との情報の共有を図った。

○NHK宮崎放送「宮崎を食べようコーナー」への出演（レシピ紹介・実演）

・日向事業部…（放送）10/17～10/19日『亜鉛たっぷり料理』（3品）

・都城事業部…（放送）10/31～11/2日『大盛り食べても低カロリー料理』（3品）

○プライマリ・ケアニュースへの寄稿

○MRT ホームページ「miten」でのコラム掲載（3ヶ月に1回）

(B-2. 広報誌の発行)

本会の公益目的事業の実施状況や、食と栄養・健康に関する情報などを掲載した広報誌「日向かぼちゃ」を2回（9月・3月）発行した。

(B-3. ホームページの運営)

本会の公益事業の実施状況や、研修・イベント内容・求人情報等について随時更新・公開した。

(B-4. 栄養指導媒体等の普及)

県民の食を通じた健康づくりの専門職として管理栄養士・栄養士に必要な最新かつ正しい知識を習得させるため、また、県民に対してわかりやすい栄養と食生活の支援を行うことができるよう、食や栄養・健康に関する資料（健康増進のしおり等）や媒体教材・専門書等を随時紹介、普及した。

C. 非常災害時支援事業

『近時、県内及び県外で自然等の災害が頻発しているところ、これらに遭遇した被災者の栄養状態・健康状態の悪化が憂慮される。災害時、避難所で生活している人や被災地域の人に対し、専門職としての知識や技能を生かして食や栄養に関する助言や支援および物資（栄養補助食品等）や支援金の寄付を行う。また、災害発生時に迅速に対応するためには、普段から研修（訓練）等を行い、行政や医療機関・業者(物資面)とのネットワークを形成しておく必要がある。日本栄養士会災害支援チーム（JDA-DAT）の運営への協力などをおして、非常災害時支援のために備える。』

本年度は、以下の活動を行った。

○熊本地震災害支援活動

【活動期間】 4/24～5/23

【担当地区】 阿蘇地域

【支援栄養士】 延べ 52 名

○JDA-DAT リーダー研修会への参加

【日時】 9/17（土）～9/19（月）

【場所】 駒沢女子大学（東京都）

【受講修了者】 3 名

○宮崎県栄養士会災害支援チーム(MDA-DAT)スキルアップ研修会

【実施日】 12/17（土）

【内 容】 ① 講話：「災害支援の実際を体験して」

講師：慈英病院 管理栄養士 戸高 布美子 氏

② 日本栄養士会災害支援チーム(JDA-DAT) リーダー研修受講報告

・都城市役所 こども課 竹下 玲奈 氏

・都城市郡医師会病院 甲斐 純志 氏

・養護老人ホーム あげぼの園 富田 龍二 氏

③ グループワーク

<公4：県民の食環境整備を図る事業>

『関連職種や自治体・医療機関など関係団体との協働、地域における活動の担い手への支援と連帯などをもとに栄養・食生活改善のために住民を支援する幅広い連携関係を作るとともに、住民が互いに健康を支え合う地域社会づくりに参画するなど、県民一人ひとりの食環境整備を図る。』

A. 顕彰事業

県民の食生活改善および栄養改善に功労のあった者または団体に対して「功労者表彰」を、食や栄養に関する学術的研究発表または発明考案を行った者または団体に対して「特別表彰」を贈呈し、その功績をたたえ

る。これにより、食生活改善および栄養改善のための活動を奨励するとともに、これを地域社会の内外に普及しようとするものである。

【募集期間】 平成 28 年 12 月 15 日～平成 29 年 1 月 31 日

【選考委員会】 平成 29 年 2 月 17 日（金）

本年度については、以下のとおりであった。

○食生活及び栄養改善活動功労者表彰…個人 1 名（上原 幸子 氏）

団体 1（高鍋町役場 自主研究グループフードランナー）

○特別表彰…なし

B. 食・栄養・健康に関する連携の形成等

県や市町村、その他の団体が企画・実施する食や栄養・健康に関する委員会や協議会に参加し、様々な団体との連携を深めながら、県民の食と栄養・健康を支えるヒューマン・ネットワークの形成や、制度や政策の改善・機能強化による、よりよい食環境づくりを図った。

【平成 28 年度 参加関連委員会等】

- ・宮日母子福祉事業団評議員会 評議員（会長）
- ・宮崎県CKD対策連絡協議会（副会長）
- ・宮崎県糖尿病対策推進協議会（会長）
- ・みやざきの食と農を考える県民会議（会長）
- ・みやざきの食と農を考える県民会議 東臼杵地域支部委員会（延岡・日向事業部）
- ・みやざきの食と農を考える県民会議南那珂地域支部委員会（日南事業部）
- ・宮崎県プライマリ・ケア研究会 学術広報委員会（米良監事）
- ・宮崎市健康ふくしまつり実行委員会（会長）
- ・宮崎県健康づくり推進協議会（会長）
- ・宮崎県地域・職域連携推進協議部会（会長）
- ・宮崎東諸県地域・職域連携推進協議部会（会長）
- ・宮崎県歯科保健推進協議会（日高会長）
- ・宮崎県体育協会スポーツ医・科学委員会（日高会長）（山崎氏）
- ・宮崎県糖尿病講習会実行委員会（医療事業部）
- ・宮崎市歯科保健推進協議会（米良監事）
- ・各保健所運営協議会（延岡・日向・高鍋・都城・小林・日南 事業部）
- ・宮崎中央保健所運営会議（会長）
- ・宮崎市保健所運営会議（米良監事）
- ・地域・職域連携推進協議会（延岡・日向・児湯・小林・都城・日南・宮崎事業部）
- ・日向小児生活習慣病対策委員会（日向事業部）
- ・都城緩和ケア研究会（都城事業部）
- ・日向市特定健診・保健指導推進委員会（日向事業部）
- ・地域ケア会議（五ヶ瀬町・延岡市・日向市・西都市・都城市・新富町・門川町）（各事業部）

- ・宮崎県スポーツ推進審議会（会長）
- ・宮崎県訪問看護推進協議会（会長）
- ・宮崎ワールドアスリート発掘・育成プロジェクト実行委員会、育成プログラム編成委員会（会長）
- ・都城市、三股町在宅医療・介護連携推進協議会（都城事業部）
- ・延岡在宅医療介護推進協議会（延岡事業部）
- ・県北在宅緩和ケア推進連絡協議会（延岡・日向事業部）
- ・串間市在宅医療介護連携推進協議会（日南事業部）
- ・宮崎県北部地域・職域連携推進協議会保健部会（延岡事業部）
- ・延岡市歯科保健推進協議会（延岡事業部）
- ・健康ひょうが計画（第2次）推進委員会（日向事業部）
- ・都城市母子保健連絡協議会（都城事業部）
- ・都城保健所地域歯科推進協議会（都城事業部）
- ・北諸県郡地域・職域連携推進協議会（都城事業部）
- ・宮崎県医療介護推進協議会（会長）
- ・宮崎県食育・地産地消推進会議（石田理事）
- ・宮崎県健康長寿社会づくり推進会議（会長）
- ・宮崎県ロコモティブシンドローム対策協議会（会長）
- ・屋外型ナショナルトレーニングセンター誘致推進委員会（会長）